



2024年10月16日

トヨタファイナンス株式会社
Mysurance 株式会社

愛車 PROTECT トヨタのミニ車両保険

「2024年度グッドデザイン賞」を受賞

トヨタファイナンス株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：西 利之、以下「TFC」）と損害保険ジャパン株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：石川 耕治）の子会社で少額短期保険業を営む Mysurance（マイシュアランス）株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：桐山 正弘、以下「Mysurance」）が提供する「愛車 PROTECT トヨタのミニ車両保険」が、このたび2024年度グッドデザイン賞（主催：公益財団法人日本デザイン振興会）を受賞しました。なお、少額短期保険商品が本賞を受賞したのは史上初となります。

TFC と Mysurance は今回の受賞を契機に、取扱い可能なトヨタ販売店を順次拡大し、より多くのお客さまに本保険をお届けできるよう取り組んでまいります。

【グッドデザイン賞審査委員による評価コメント】

小さな事故時の車両保険使用で、自動車保険の等級が落ちるリスクを抑えた、小回りの効く保険というアプローチが非常に興味深い。「小損害事故時は車両保険が使いづらい」という顧客の声に寄り添い、新たな保険システムを実現した点を高く評価した。また、実際に半年で、1,000名以上の加入者を得たという実績も評価に値する。



GOOD DESIGN
AWARD 2024

新車購入者限定

- ◎ 万一の事故時には最大10万円を補償
- ◎ 自動車保険の等級には影響なし

愛車 PROTECT
トヨタのミニ車両保険

愛車だからこそ、等級を気にせず修理したい。
愛車にキレイに乗り続けるためのMust item

「愛車 PROTECT トヨタのミニ車両保険」とは

トヨタ販売店で新車を購入されたお客さまを対象とした本保険商品は、万一の事故時に最大10万円を補償し、自動車保険の等級に影響しません。こすり傷や凹み傷などの小損害事故時に、車両保険を使用することで自動車保険の等級がダウンし、次年度以降の保険料が上がることから、車両保険を使用せずに自己負担で修理するケース、または修理そのものをあきらめるケースがありました。「愛車だからこそ、等級を気にせず修理をしていただきたい」「愛車をキレイに乗り続けていただきたい」という想いから開発した保険商品です。

本保険では「愛車」「等級」「お財布」を PROTECT します。



本保険は Peer to Peer (ピア・ツー・ピア、以下「P2P」)(※) という仕組みを活用し、新車購入者の集団 (Pool) を形成して、保険事故が発生した場合はこの Pool から保険金をお支払いします。保険料は前月の保険金支払総額と加入契約数によって合理的に算出し、毎月変動します。また、「お客さまと販売店」の新たなコミュニティを創造するため、販売店 (保険契約者) が保険料の一部を負担することができる、これまでにない新しい仕組みを構築しました。

(※) P2P とは、いわゆるシェアリングエコノミーを保険に適用したもので、一般的に、保険金支払総額を加入契約数で均等に割り、保険料は一律後払いで領収するものです。「愛車 PROTECT」の保険料の仕組みは、Mysurance がビジネスモデル特許を取得しています。(特許第 7487440 号)

商品詳細 URL : <https://www.mysurance.co.jp/service/aisha-protect/>

商品説明動画 : <https://www.youtube.com/watch?v=rjwMqWxZ-88&t=2s>

プレスリリース : <https://www.mysurance.co.jp/news/2024-04-23>



【グッドデザイン賞とは】

1957年創設のグッドデザイン商品選定制度を継承する、日本を代表するデザインの評価とプロモーションの活動です。国内外の多くの企業や団体が参加する世界的なデザイン賞として、暮らしの質の向上を図るとともに、社会の課題やテーマの解決にデザインを活かすことを目的に、毎年実施されています。受賞のシンボルである「Gマーク」は優れたデザインの象徴として広く親しまれています。(<https://www.g-mark.org/>)